

# ベトナム人留学生を対象とした、日本留学試験受験のための漢字指導の試みについて

## An Attempt to Teach Kanji to Vietnamese Students Taking the EJU

中村圭太  
Keita NAKAMURA

開成アカデミー日本語学校大阪梅田校  
Kaisei Academy Japanese Language School, Osaka Umeda Campus

### 1. はじめに

本稿では、開成アカデミー日本語学校大阪梅田校において、2020年度から2021年度にかけて、筆者が主導して行われた、ベトナム人留学生の日本留学試験受験対策に特化した漢字指導の試みについて述べる。

### 2. EJUのための漢字指導のニーズ

日本留学試験 (Examination for Japanese University Admission for International Students, 以下“EJU”とする) とは、外国人留学生を対象に、毎年2回、6月と11月に実施されている試験である。日本国内のほとんどの国公立大学と多くの私立大では、外国人留学生入試のための要件として、この試験の得点の提出を課している。

EJUの科目のうち、日本語(読解、聴解、聴読解)では、多くの漢字語が用いられる。大学学部での講義や演習に堪え得る日本語力を証明するための試験という性質上、これらの中には、高校レベルまでの社会科学、人文科学、自然科学に関する多くの用語が含まれている。

かつて、日本に留学する学生の大半が漢字圏出身であった時代には、そのことはむしろ学生にとって有利に働いた。近現代における植民地統治や学術的交流などの影響により、中国語(ならびに朝鮮・韓国語)は、多くの学術的語彙を日本語と共有しているためである。

しかし、近年、非漢字圏出身の学生がさらなる増加を見せ、その結果、特に進学指導に重点を置いている日本語学校では、非漢字圏出身学生のEJU対策に新たな対応を迫られるようになった。

特に、2014年以降、急速に増加したベトナム人留学生に対しては、漢字圏出身の学生に慣れた多くの日本語学校が漢字指導に苦慮することとなった(表1)。

表1. 在日ベトナム人留学生数の推移

	ベトナム人	中国人
2013年	6,290	81,884
2014年	26,439	94,339
2018年	72,354	114,950
2019年	73,389	124,436

注：日本学生支援機構調べ。

筆者の勤務校である開成アカデミー日本語学校大阪梅田校においても、2017年の開校以来、ベトナム人留学生が国籍別で最大多数を占めている。その一部は大学進学を志望しているが、中には学生本人が目標とする志望校や志望学部にはなかなか進学できない例も多く見られた。そのような事態を改善するため、全校レベルでのプロジェクトとして、ベトナム人向けのEJU対策クラスを立ち上げることが決まり、筆者はその中心メンバーとして、漢字教材の開発と、その授業の実施を担当することとなった。

### 3. 旧漢字圏、あるいは潜在的漢字圏としてのベトナム

現在では非漢字圏とみなされているものの、周知のように、ベトナムは古代より中国から強い文化的影響を受け、日本や朝鮮と並んで、長きにわたって漢字文化圏に属していた。フランス植民地統治下でラテン文字表記が導入され、1919年に科挙が廃止されるまでは、士大夫層を中心に漢字・漢文教育が広く行われ、またベトナム独自のチュノム文字(Chữ Nôm / 字喃)と漢字とを混用した表記法も用いられてきた。

しかし、今日のベトナムで漢字を目にするのは寺院などの古建築や文化財などに限られており、一般のベ



hoc)「考古学 khảo cổ học」等多くの学問分野の名称などは、体系全体として日本語の対応関係を持っている。このような例も、漢越語と日本語の漢語の形態素および語構成に類似と対応関係があることを実感し、語彙を記憶するための助けになると考えられる。

### 5. 教材作成

以上の前提を踏まえ、2020年4月の使用開始を目指して、2019年夏より教材作成を開始した。

まず日本語の基礎的な語彙と、EJU過去問の語彙のコーパスから抽出した重要語彙を合わせた、基本語彙600語を選定し、その600語を軸にして、同じ漢字を含む語彙を約1,900語ピックアップした。これを、ある程度分野別に分け、おおむね基礎的な語彙から高度に学術的な語彙になる順で配列し、導入用教材(図3)を作成した。さらに、これに準拠した小テスト(図4)を作成した。さらに、これに準拠した小テスト(図4)も作成、これらを使用して、およそ一年半をかけて、全120課、約2,500語のEJU必須語彙の定着を図ることとした。

EJU対策 漢字語300 No. 36		クラス	名前
176	<b>気象</b> khí tượng A. 天気 B. 氣候 thời tiết khí hậu C. 現象 D. 抽象的な hiện tượng ↑ ↓ trừu tượng dịch ↓ (具体的な) cụ thể dịch		
177	<b>天文学</b> thiên văn học A. 天文台 B. 天体 C. 天災 D. 文学 E. 文章 F. 作文 thiên văn đài thiên thể thiên tai văn học văn chương tác văn		
178	<b>惑星</b> hoàc tinh A. 恒星 B. 衛星 C. 人工衛星 D. 木星 E. 金星 (地球) hàng tinh vệ tinh nhân công vệ tinh thủy tinh kim tinh địa cầu F. 火星 G. 木星 H. 土星 I. 天王星 J. 海王星 hỏa tinh mộc tinh thổ tinh thiên vương tinh hải vương tinh		
179	<b>整数</b> chính số A. 自然数 B. 偶数 C. 奇数 D. 分数 E. 小数 F. 関数 tự nhiên số ngẫu số kì số phân số quan số 関数		
180	<b>公式</b> công thức A. 公立 B. 公共 C. 公共電話 D. 教式 E. 化学式 công lập công cộng công chung điện thoại giáo thức hóa học thức		

図3. 導入用教材の一部。

図3の導入用教材では、左端に5つの基本語彙(「気象」「天文学」「惑星」「整数」「公式」)が並び、その右側の罫線の中には、同じ漢字を含む関連語彙(「氣候」「現象」「天体」「文学」など)が挙げられている。単語の下にラテン文字で書かれているのは、その単語をベトナム漢字音で表記したものである。強調しておきたいのは、これはあくまでもベトナム語訳ではなく、日本語の漢字表記を、ベトナム漢字音に機械的に置き換えたものだということである。そのため、その一部分は現代ベトナム語の語彙と異なっている。

たとえばこの図3の基本語彙を例にとると、「惑星」を意味するベトナム語は、中国語に対応する“hành tinh (行星)”である。しかし、この教材では敢えて、日本語をそのままベトナム漢字音に置き換えた“hoàc

EJU 漢字語彙問題 No.36		クラス	名前
<b>問題1</b> 次の言葉の読み方を選びなさい。 (例) ① 自転車 a. じてんしゃ b. じてんしゃ c. じてんしゃ d. じてんしゃ ② 気象 a. きしょう b. けいしょう c. きしょう d. きしょう ③ 天文学 a. てんぶんがく b. てんもんがく c. てんもんがく d. てんぶんがく ④ 惑星 a. わくせい b. わくせい c. わせい d. わっくせい ⑤ 整数 a. せいすう b. せすう c. せいそ d. せいすう ⑥ 公式 a. こんしき b. こんじき c. こんじき d. こしき ⑦ 天才 a. てんさい b. てんざい c. てんざい d. てんたい ⑧ 公共 a. こうきょう b. けいこう c. こうこう d. こうきょう ⑨ 火星 a. ひせい b. かせい c. かせ d. かいせい ⑩ 抽象的 a. ちゅうぞうてき b. ちゅうぞうてき c. ちゅうぞうてき d. ちゅうぞうてき ⑪ 関数 a. かんすう b. かんず c. かんずう d. かんそ			
<b>問題2</b> 下の□の中から、( )の中に入る言葉を選んで、記号を書きなさい。 (例) ( ) ( K ) で買い物に行きます。 ① ( ) の打ち上げに感動しました。 ② 地球から一番近い( )は太陽です。 ③ ( ) を理解するためには先覚語彙を覚える必要はありません。 ④ ( ) のテーマは以下の3つから選んでください。 ⑤ ( ) とは、天体と宇宙を研究する学問です。 ⑥ 引き出しの中を( ) している、昔の写真が出てきました。 ⑦ 近年、世界の様々な場所で大雨や大雪などの異常( ) が起っています。 ⑧ この計算では( ) 点以下は全て切り捨てます。 ⑨ ( ) の大学に入りたいです。 ⑩ ( ) な表現はわかりにくいので、具体的に説明してください。			
a. 気象 b. 恒星 c. 整理 d. 作文 e. 小数 f. 抽象的 g. 化学式 h. 人工衛星 i. 天文学 j. 国立公立 k. 自転車			

図4. 小テスト。

tinh (惑星)”を載せている。これは、語彙レベルではなく、形態素としての漢字のレベルでの対照によって、発音と意味と語構成における両言語の体系的な対応関係を意識させるためである。

授業で使用する際には、まず漢字とベトナム漢字音をヒントに、学生に単語の読み方を推測させ、その後で語義を確認することになる。これは、上記の対応関係を手掛かりに、語彙を理解し記憶しやすくするためであり、また同時に、EJUの読解問題や聴解問題に取り組む際に、未習の語彙の読み方と語義を推測できるようになるための練習でもある。

図4は、導入教材の図3のページに準拠した小テストである。記述問題以外全て4択問題からなるEJUに対応するため選択問題とし、字形や読みを書かせる問題はあえて設けていない。

問題1では、漢字の読みを選択問題で問うているが、これは聴解・聴読解問題で語彙が聞き取れるようになることを目指したもので、厳密さは必ずしも要求されない。

一方、問題2は、単語の意味を理解していることを確認するために、虫食いになった文の括弧に単語を選んで入れる問題である。この問題では、導入教材で学習した語彙だけでなく、同じ漢字を含む未習の語彙も選択肢の中に挙げられている。これもまた、上記と

同様に、EJU の読解問題や聴解問題を解く際に、未習の語彙の読み方と語義を推測できるようになるための練習である。

## 6. 教材の使用とその成果

EJU 対策に特化した新クラスは「S クラス」と名付けられ、2020 年 4 月の新入生の受け入れと同時にスタートすることとなった。これは、プレースメントテストの成績に基づいて分けられる一般クラスとは別立ての特別クラスで、ここでは、初級レベルで来日した学生も、入学直後から EJU に向けた基礎的なレッスンを始めることになる。

2019 年秋ごろから、オンラインでの面接でベトナム人学生に呼び掛けた結果、S クラスには十数名の希望者が集まり、予定では、2020 年 4 月から、2021 年 11 月の第 2 回 EJU までの約 1 年半、上述の教材を使用した漢字授業を実施することとなっていた。

しかし、学生の入国直前になって事態が急転した。

新型コロナウイルスの世界的流行が本格化し、日本政府が水際対策を強化した 2020 年 2 月 1 日から、留学生はほぼ入国できない状態になったのである。4 月 7 日には最初の緊急事態宣言が発出され、6 月の EJU も中止、日本語学校は業界全体として全く見通しのきかない状況に陥った。

筆者の勤務校でも、未入国の学生を対象に、インターネットを用いたオンライン授業も行われたが、上述の漢字教材については、本来期待されたパフォーマンスをオンラインで発揮するには困難が予想されたため、使用を保留することになった。

その後、留学生の入国が一時的に再開されたのは、2020 年 10 月のことであった。この時に入国できた一部の学生により、S クラスは同年 11 月、規模も内容も予定とは異なる、ベトナム以外の非漢字圏出身者も含めた 10 名未満で、半年遅れでスタートすることになった。

そのような事情により、ベトナム人学生の EJU 対策のために制作された前述の漢字教材は、本来企図していたものとは大きく異なる条件で使用されることとなった。国籍構成が想定と異なるため授業においてベトナム漢字に重点を置くことができず、また学習期間および学習範囲も不十分であり、成績データのサンプル数も少なかったため、不本意ながら、教材の効果を有効に測ることはできなかった。

表 2 は、S クラスに所属した学生の、2021 年度 EJU 日本語科目の得点である。

比較すべきデータが無く、統計的に意味のある知見をここから導き出すことは困難と思われるが、ただ、

筆者の経験に基づく主観的印象で述べるならば、来日一年目の非漢字圏出身の学生としてはかなり良好な結果であったと言えると思う。

表 2. S クラス学生の EJU 成績

	2021年第1回 (6月)	2021年第2回 (11月)
学生 A (インドネシア)	344	321
学生 B (インドネシア)	259	315
学生 C (インドネシア)	251	310
学生 D (ベトナム)	227	265
学生 E (ベトナム)	222	257
学生 F (ベトナム)	162	248

注：EJU 読解、聴解、聴読解の合計は 400 点満点。

## 7. 現状とまとめ

国境の門戸は 2021 年 12 月には再び閉ざされ、留学生の入国の本格的な再開は、2022 年度になってからのことだった。長きにわたったパンデミックの影響はいまだ終息せず、学生募集にも大きく影響している。特にベトナムでは、経済状況、社会状況など他の要因もあって、日本留学を希望する学生数そのものが減少しており、また進学へのモチベーションも低くなる傾向が見られる。そのため、2022 年 10 月現在、当校ではベトナム人のための EJU 対策クラスの設置を見送らざるを得ない状態であり、筆者が作成に携わった漢字教材は、現時点では使用されていない。来年度以降、本来意図した形で再び運用されることがあれば、その効果のある程度客観的に検証することができるのではないかと期待している。

## 参考文献

- ビン・シン (1996). 「明治期に造られた和製漢語のベトナム語化」, 『日本研究・京都会議 KYOTO CONFERENCE ON JAPANESE STUDIES 1994 III』, non01-03, pp.199-208. info:doi/10.15055 /00003555
- 松田真希子, タン・ティ・キム・テュエン, ゴ・ミン・トゥイ, 金村久美, 中平勝子, 三上喜貴 (2008). 「ベトナム語母語話者にとって漢越語知識は日本語学習にどの程度有利に働くか 一日越漢字語の一致度に基づく分析一」, 『世界の日本語教育：日本語教育論集』, Vol.18, pp.21-33. <https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/8221175>

日本学生支援機構（2022）. 「外国人留学生在籍状況調査」, 日本学生支援機構. （2022年10月21日参照）：  
<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/statistics/zaiseki/index.html>